No. 341

ことわざ・教養・背景知識 ULTIMATE CHEAT SHEET

背景知識チートシート：言語学・言語習得

言語の長文は「早く始めるほどよい？」「言葉は考えを決める？」の常識を疑わせる。論争の地図を持って読む。

Web版はこちら

ここだけ3行

1. 年齢の差が最も出るのは発音。大人は最初の伸びがむしろ速い
2. 「言語が思考を決める」は否定、「影響する」は一部支持
3. 言語が消えると、ものの見方や知識の一部も失われうる

このテーマは「常識の修正」で出る

言語の長文は「子どもは何でもすぐ覚える」「バイリンガルは混乱する」「イヌイットには雪の単語が何百もある」など、**広く信じられた話を研究で修正する**展開が多い。本文の It is often believed that～ や popular belief は、後でひっくり返される合図。

◆ ① 入試で狙われる論点（対立する見方） 7

☐ 1 生まれつきか、経験か

Chomsky：人間は言語の文法の土台を生まれつき持つ（普遍文法）。聞く言葉だけからは導きにくい文法まで子どもが身につける、が根拠とされる（刺激の貧困。反論もある）。対立説：大量のインプットからパターンを見つけ、人とのやり取りで学ぶ（用法基盤）。

> Children acquire their first language without being formally taught.
> 子どもは正式に教えられなくても第一言語を身につける。

☐ 2 臨界期はあるか

ある年齢を過ぎると母語話者並みの習得が難しくなる、という仮説（Lenneberg 1967 が有名）。発音では年齢の影響が大きい。一方、大人は初めの学習が速く、量・動機・環境の方が大事だという見方もある。

☐ 3 インプットか、アウトプットか

Krashen：理解できるインプットを大量に受けることが習得の鍵。Swain：話す・書くことで自分に足りない所に気づく。Long：やり取りで意味を確かめ合うことが習得を進める。今は組み合わせが主流。

☐ 4 言語は思考を決めるか

サピア＝ウォーフの仮説。強い形（言語が思考を決める）はほぼ否定。弱い形（言語が知覚や記憶に影響する）は、色の区別や方角の言い方の研究で一部支持されている。

> The language we speak may influence how we see the world.
> 話す言語は世界の見え方に影響するかもしれない。

☐ 5 バイリンガルは頭がよくなるか

2言語を切りかえることで注意を制御する力が高まる、という研究が話題になった。その後、効果がない研究が出版されにくかった偏りが指摘され、今は議論が続いている。

☐ 6 消滅危機言語を守るべきか

守る理由：言語には文化・歴史・自然の知識が詰まっている。反論：どの言語を使うかは話し手の自由で、経済的に有利な言語を選ぶのは自然。ハワイ語・マオリ語などの復興例がよく出る。

☐ 7 英語が世界共通語であること

利点：国際的な意思疎通、情報へのアクセス。懸念：英語を話せる人とそうでない人の格差、他の言語・文化の弱体化。「母語話者の英語だけが正しい」という考えへの疑問も論点。

◆ ② 論理の流れの典型

型	流れ	設問で狙われる所
俗説の修正	広く信じられている→研究ではそうではない→本当の姿	俗説と研究結果の区別
赤ちゃんの実験	乳児に音を聞かせる→反応の変化を測る→生まれつきの力と経験の役割	何か月でどう変わったか
事例研究	特別な環境の子ども・新しく生まれた言語→習得の条件を考える	事例から導かれる結論
言語の比較	A語にはある区別がB語にない→話者の知覚に違いはあるか	違いが「ある」の程度（わずか・一部）
問題→取り組み	話者の減少→原因→復興の試み→課題	原因（教育・移住・差別）

◆ ③ 必須キーワード：概念で覚える 20

英語	和訳	ひと言
☐ **language acquisition**	言語習得	learning より自然に身につく感じ
☐ **second language acquisition (SLA)**	第二言語習得	研究分野の名前でもある
☐ **the critical period hypothesis**	臨界期仮説	ゆるやかな版が sensitive period（敏感期）
☐ **universal grammar**	普遍文法	Chomsky の中心的な考え
☐ **the poverty of the stimulus**	刺激の貧困	入力だけでは文法を導けないとする論
☐ **overgeneralization**	過剰一般化	goed・mouses など。規則を学んだ証拠
☐ **infant-directed speech**	乳児に向けた話し方	高く・ゆっくり・抑揚大きく
☐ **babbling**	喃語（なんご）	ba-ba-ba など意味のない発声
☐ **comprehensible input**	理解可能なインプット	少しだけ難しいのが最適とされる
☐ **linguistic relativity**	言語相対論	サピア＝ウォーフの弱い形
☐ **linguistic determinism**	言語決定論	強い形。ほぼ否定
☐ **code-switching**	コードスイッチング	会話中に言語を切りかえる
☐ **heritage language**	継承語	移民の家庭で受け継ぐ言語
☐ **language revitalization**	言語の復興	re（再び）＋vital（命）
☐ **lingua franca**	共通語	母語の違う人どうしが使う言語
☐ **World Englishes**	世界の諸英語	インド英語なども正当な英語
☐ **pidgin / creole**	ピジン／クレオール	共通語として生まれた言語→母語化したもの

☐ **dialect / accent**	方言／なまり	dialect は語彙・文法も含む
☐ **phoneme**	音素	意味を区別する音の単位
☐ **sign language**	手話	独自の文法を持つ言語

◆ ④ よく紹介される研究・事実

項目	中身
乳児の音の聞き分け	米国と日本の乳児は生後6〜8か月では英語の r と l を同じくらい聞き分けたが、10〜12か月で日本の乳児は聞き分けにくくなった（Kuhl ら 2006）
移住した年齢と文法	米国に移り住んだ年齢が低い人ほど、英語の文法判断が母語話者に近かった（Johnson & Newport 1989）
ニカラグア手話	1980年代、ろう学校に集まった子どもたちの間で新しい手話が生まれ、後から入った世代ほど文法が整っていった
ロシア語の「青」	明るい青と濃い青を別の基本語で呼ぶロシア語の話者は、その境目の色をわずかに速く区別した（Winawer ら 2007）
消滅の危機	世界で使われる約7,000の言語のうち、4割以上が危機にあるとされる（Ethnologue）。日本ではアイヌ語が「極めて深刻」（UNESCO 2009）

◆ ⑤ 英作文で使える一文 7

☐ **Learning a foreign language opens the door to another culture.** … 外国語を学ぶことは別の文化への扉を開く。
導入の定番。open the door to〜

☐ **Starting early is not the only key to success in language learning.** … 早く始めることだけが語学の成功のかぎではない。
臨界期の論点で条件つきに

☐ **When a language dies, a unique way of seeing the world is lost.** … ある言語が消えると、独自の世界の見方が失われる。
消滅危機言語を守る側

☐ **The more you use a language, the faster you improve.** … 言語は使えば使うほど早く上達する。
the 比較級, the 比較級

☐ **English no longer belongs only to its native speakers.** … 英語はもはや母語話者だけのものではない。
belong to＝〜のものだ。進行形にしない

☐ **Making mistakes is a natural part of learning a language.** … 間違えることは言語学習の自然な一部だ。
過剰一般化の話と相性がよい

☐ **Language is not just a tool for communication but also part of our identity.** … 言語は意思疎通の道具であるだけでなく、私たちのアイデンティティの一部でもある。
not just A but also B

◆ ⑥ よくある誤解 6

☐ ✕ ~~子どもは苦労せず、あっという間に言語を覚える~~
○ **何千時間も聞き、話して身につける。大人は初めの伸びが速いことも多い**
年齢の利点は主に最終的な到達度、特に発音

☐ ✕ ~~2言語で育てると子どもが混乱し、発達が遅れる~~
○ **長く続く遅れの根拠はない。言語の切りかえは能力の一つ**
語彙が2言語に分かれて見えるだけのことが多い

☐ ✕ ~~イヌイットには雪を表す単語が何百もある~~
○ **語の数え方しだいで、大げさに広まった話**
語をつなげて作る言語なので単語の数え方が違う

☐ ✕ ~~方言やなまりは崩れた不正確な言葉~~
○ **方言にもそれぞれ一貫した規則がある**
「標準」は社会的に決まったもの

☐ ✕ ~~言葉がない概念は考えることもできない~~
○ **言葉がなくても区別や理解はできる。影響は「しやすさ」の差**
強いサピア＝ウォーフ仮説は否定的

☐ ✕ ~~英語を使う人の大半は母語話者~~
○ **母語話者より、第二言語・外国語として使う人の方が多いとされる**
だから共通語としての英語が論点になる

◆ 確認テスト

1 子どもが goed や mouses と言うのは何の証拠？
a 規則を自分で見つけて使っている　b 母語が2つある
c 発達が遅れている　d 親のまねをしている

2 母語の違う人どうしが共通に使う言語は？
a creole　b dialect　c heritage language　d lingua franca

3 「言語が思考を完全に決める」という強い考え方は？
a code-switching　b universal grammar
c linguistic determinism　d linguistic relativity

4 The more you use a language, the ＿＿ you improve.
a fast　b faster　c more fast　d fastest

5 臨界期の影響が最もはっきり出やすいのは？
a 発音　b 読解の速さ　c 語彙の数　d 辞書の使い方

◆ 解答

1 規則を自分で見つけて使っている
overgeneralization（過剰一般化）
2 lingua franca 今の代表は英語
3 linguistic determinism ほぼ否定されている
4 faster the 比較級, the 比較級
5 発音 大人から始めると訛りが残りやすい

参考資料 Ethnologue: How many languages are endangered?

もっと無料で学ぶなら
原田英語.com
究極の英単語帳（PDF印刷）・共テ単 キョウテタン・共通テスト満点チートシート・英文法大全・英作文超絶採点くん・時事英語ナビ…
受験に役立つ無料の英語アプリと、約2,800本の記事。
原田英語.com
ほかのチートシート（全439本・無料）